

つくし園だより

開園記念日



10月20日はつくし園の開園記念日です。65年前の今日、創設者の広瀬清蔵氏（平成27年7月2日没、以下広瀬氏）が私財を売却し、その資金を基につくし園が建てられました。木造平屋、定員50名で始まつたつくし園はその後、増改築を繰り返し、現在で児童養護施設「ホームすぎな」の定員6名を含む)の施設となりました。

岡久施設長は夕食時、子ども達につくし園は広瀬氏が東京に行った際、靴磨きをしていた戦争孤児が自分達の施設を建てる為に働いていることを知り、自分でも何かできることはないかと考えた末建てられたこと、建設地には当時たくさんのがんばりが生えており、「踏まれても折られても、まっすぐ伸びるつくしのよう」に育つて欲しい」という思いからつくし園と名付けられました。これままで約1200人がつくし園を卒園し、広瀬氏を知る在園生は現在では14名となつたことを楽しみました。



第130号
2021年
11月1日
発行

発行 児童養護施設 黒松内つくし園
発行人 岡久孝雄
〒048-0101 黒松内町字
黒松内 562-1 TEL
0136-72-3033 FAX
0136-72-4066

第二者評価受審

10月16・17日、特定非営利活動法人 北海道児童福祉施設サービス評価機関（理事長 鈴木幸雄氏）による第三者評価を受審しました。

第三者評価は、質の高い福祉サービスを事業者が提供するために公正・中立な第三者機関が専門的・客観的な立場から評価を行う仕組みです。児童養護施設は、3年に1回以上の受審と年1回の自己評価が義務付けられています。当園は昨年12月に受審を予定していましたが、新型コロナウィルス感染防止のため延期となり、今回が3回目の受審となります。

当園は3名の評価者が来園され、施設内を見学された後、施設運営や地域支援、児童の養育・支援・権利擁護などの評価項目の質疑・応答を行いました。受審することで、高評価を得た項目と不十分な課題が明確となり、改善への取組みや助言を職員間で共有し検討することで、今後の福祉サービスのさらなる向上に努めて参ります。

前回までの評価結果は、全国社会福祉協議会のホームページ (<http://shakyo-hyouka.net/>) にて公表されています。また同サイトにて今回の評価結果も見ることができます。集計が終わるまでしばらく時間がかかることがあります。



わんぱく探検団

10月3日、わんぱく探

険団「川で炊事遠足」の日、「収穫体験」が行われ、5名の子どもが参加しました。このイベントは黒松内町元気キッズの主催で行われ、「川で炊事遠足」は夏休みに行われる予定でしたが、雨天や緊急事態宣言などで延期されました。当日は好天に恵まれ、参加者はみんなで川原に行き、焚火でカレーを調理しました。みんなで食事をした後には川遊びをし、楽しい一日を過ごすことができました。

『収穫体験』では2つのグループに分かれ、午前、午後交代で添別地区の畑と大成地区的田んぼを訪れ、ジャガイモとお米を収穫しました。

今回参加した小学生は『焚火でのカレー作りは初めてだったけどおいしく出来上りました。収穫体験では稻刈りがちょっと難しかったです。お土産にジャガイモをたくさんもらえてうれしかったです。』と笑顔で話してくれました。

マナヴエールフェスタ



10月10日、町民センターにて『マナヴエールフェスタ』が行われ、13名の子どもと職員1名が参加しました。『森の情報館マナヴエール』は黒松内町にある図書館です。休日になると大勢の子ども達が集まる人気の図書館で、定期的にイベントが開催されます。今回はゲストにジャグリング・風船パフォーマンスのKURROさんやアンサンブル奏者の石澤佳子さんをお招きして開催されました。パフォーマンスが始まるとなにかの子ども達が集まり、大きな拍手を送っていました。また会場にはKURROさん特製のバルーンアートがみんなを出迎え、絶好の写真スポットになつていました。その他に工作や縁日コーナーも用意され、たくさんの子ども達が楽しく参加していました。

参加した小学生は『縁日で型抜きに挑戦しました。最初は上手くできませんでした。最後は3回目でおもちゃの剣をゲットしました。』と笑顔で話していました。

イベントが開催されていきます。今回はゲストにジャグリング・風船パフォーマンスのKURROさんやアンサンブル奏者の石澤佳子さんをお招きして開催されました。パフォーマンスが始まるとたくさんの方々が集まり、大きな拍手を送っていました。



地下タンク点検



10月26日、地下タンク定期点検が行われました。当園では暖房やお風呂や調理などの給湯は重油ボイラーを使用しています。ボイラ用の燃料は屋外にある地下タンクに貯蔵されています。燃料漏れなどが起こらなければ、その容量は5000Lです。燃料漏れなどが起こらなければ、毎年点検を行っています。

『たくさんの人と一緒に活動を行い、拾い集められたごみは105kgでした。今回参加した小学生は『たくさんの人と一緒に拾いができるました。』と笑顔で話してくれました。

実習生紹介

帯広大谷 短期大学 塚田乃愛さん	札幌こども専門学校 胡摩崎ひかるさん	北翔大学短期大学部 宇野夏美さん	明日佳幼稚 教育専門学校 加藤玲愛さん	明日佳幼稚 教育専門学校 高島奏さん

ご厚志に心より感謝申し上げます（R3.9.26～10.25）※敬称略
 <ご寄贈>ゼフラ株式会社 CSR推進本部 総務部、トトック、水元妙子、(有)アクト警備オフィス 代表取締役 天間勝美、中央ライフサポート、
 <ご寄付>タル・コルボ

※常勤役職員からのご厚志については、
 お名前を控えさせていただきます。

編集後記

黒松内町では木々が色づき、とてもきれいな景色が見ることができます。今年は黄色が多く、赤が少ないように感じます。しばらくすると葉も落ちて、本格的な冬の始まりです。

瀬尾 康志

つくし園の11月の予定

- ◆ 1日 今金高養2年宿泊研修（～2日）
- ◆ 3日 文化の日、すずらん室外出
- ◆ 4日 白小中研修日
- ◆ 5日 伊達高養1年懇談会
- ◆ 6日 分校学習発表会、中羽球新人戦（～7日）
中ハレー秋季大会、うめ室外出
- ◆ 8日 寿高2年見学旅行（～11日）、分校振休
- ◆ 9日 分校2年実習（～19日）
- ◆ 10日 黒・白中学力テスト、
今金高養3年見学旅行（～12日）
- ◆ 12日 寿高2年振休
- ◆ 13日 誕生会、子ども園発表会、白小社会科見学
- ◆ 15日 黒小学芸会・今金高養学校祭特別時間割開始
白小振休
- ◆ 18日 黒中期末テスト（～19日）
分校1年宿泊研修（～19日）
- ◆ 20日 黒小学芸会、児童・幼児健康診断
- ◆ 22日 黒小振休、伊達休業日、男子体測
- ◆ 23日 勤労感謝の日、女子体測、つくしマナー
- ◆ 24日 寿・蘭高中間考査（～26日）後志振興局監査
- ◆ 25日 白中期末テスト（～26日）
- ◆ 26日 黒小2・4・こはと参観日、子ども園誕生会
- ◆ 29日 黒小3・5参観日
- ◆ 30日 黒小1・6・さくら参観日